

元気な21世紀の鳥取市をめざして

元気プラン ～とっとり市計画～(案)にご意見をお寄せください



健康ひろばでの「健康体操」の様子

現在、国は、「すこやかで心豊かに生活できる活力ある社会」の実現をめざした「健康日本21」政策を推進しています。これを受けて、鳥取市でも健康づくりの視点から活力あるまちづくりをめざした「元気プラン」の策定に向けて委員会で検討を重ねた結果、このたびプランの(案)がまとまりました。概要は次のとおりです。みなさんのご意見をお寄せください。

目的

みんながいいきいと豊かに暮らせるまちづくりを実現するための計画です。何か起こってから考える健康対策ではなく、普段の生活を振り返り、できることから始める健康づくりに重点を置いています。具体的には、元気で長生きしていただくために「健康寿命の延伸」と「生活の質の向

上」をめざします。

特徴

「健康日本21」に沿いながら、鳥取市の実状を考慮しながら作られた計画です。特徴は、一次予防(病気の予防)の重視、市民一人ひとりが取り組む健康づくり、市民の健康づくりを支援する環境づくり、目標を達成するための目標値の設定です。

期間

平成十四年度から平成二十三年度までの十九年計画です。

内容

みなさんの「健康願望」を実際の健康づくりへ結びつけていただくためのヒントを紹介しています。一人ひとりが普段の生活の中で取り組んでいくことのできる内容です。「私は何に取り組んでみようかな」と考えてみましょう。また、健康づくりは個人の努力だけでなく、個人の健康づくりを社会全体で支援していく環境づくりも重要です。「元気プラン」では、五つの課題についてみんなででき